

### 人口の増加 今後の対応は 施策ごとに人口予測を行い 柔軟な対応を図っていく

村崎 啓二議員 近年、市内

の大規模開発や大型マンションの建設等により、人口が大幅に増加している。人口の増加は、まちの活性化の源ではあるものの、急激な増加は行政サービスの低下を招くおそれもはらんでいる。

そこで、人口増の現状と、それに対する市の認識、施策について聞きたい。

### 女性センター 名称を変更する考えは

名称を変更する考えは

### 市民参加による男女共同参画 推進懇談会で検討している

手塚 歳久議員 女性センターについては、以前から名称を含め少し違和感があった。

また、駅前でありながら稼働率も高くなく、利用団体等も少し偏っている。名称から男性が利用しにくく、「スクエア21」の愛称も余り知られていない等の声が聞かれる。

そこで、多くの市民に利用される施設とするため、名称を変更すべきと思うがどうか。また、施設の有効活用として、他自治体では、生涯学習と男女共同参画を一体化させた施設や施策に取り組んでいるが、市の考えを聞きたい。

市長 最近の市内の人口の推移は、特定の地域での急増が特徴的である。地域的な人口増加は、特定の地域の学校や保育所などの定員を始め、各種の施策に影響を及ぼすことが予測されるが、税収増及び地域の活性化を促す効果も有している。

各施策ごとに今後の対象人口の予測を行い、各々柔軟な対応を図っていく必要があるものと考えている。

議員 人口問題への対応の基本の大きな一つに「まちづくり」施策があるものと思われ、制定についてはどうか。

都市建設部長 全庁的に検証する必要があるものと思われるので、今後はプロジェクトチームなどの横断的な組織の設置を検討していきたい。

### 府中市美術館 平和や文化の拠点としての活用は 展示会や国際交流事業を通し 平和意識の高揚に取り組む

展示会や国際交流事業を通し

遠田 宗雄議員 今年、日韓共同ワールドカップ開催に伴う記念事業など、全国の自治体でも国際交流が進んでいる。様々な角度から平和への意識高揚が求められている今、市の平和啓発事業の抱える今後の課題は何か。

市長 今後の平和啓発事業の展開は、これまでの平和展や平和コンサート事業を継続すると共に、更に広い視野に立ち、世界の平和の在り方を考えられるような、事業の組織替えが課題と考える。

議員 今後、府中市美術館を、平和を希求する世界の人々と共に、女性センターで実施される講座が、広くとらえれば生涯学習の一部と考えられるため、今後、相互利用の形が可能になるものと思

う。 大規模な宅地化への対応とこれからのまちづくりについて



府中市女性センター

映でき、大きな成果が期待できると考える。

今後、美術館における展示会事業も含め、スポーツ・国際交流などの事業を通じて、平和を求める市民の意識が高められるような様々な取り組みをしていきたい。



▲ミュージアムコンサート(府中市美術館)

### NPOを支援する 拠点づくりの状況は グリーンプラザに 8月下旬に開館予定

高野 律雄議員 NPO法が

施行されて数年が経過し、全国では、数千を数えるNPO法人が登録され、拡大傾向にある。多くの自治体で支援センターを設立する動きがある中、市でも市政ダイレクターを登用して支援することになり、具体的に動きはじめた。

そこで、NPOを支援する拠点づくりの状況について聞きたい。また、支援センター

については、公的な施設だけでなく、商店街の空き店舗等に置くことが商店街の活性化につながると思うがどうか。

生活文化部長 支援活動の拠点は、グリーンプラザの地下1階を予定しており、運営については、NPO、社会福祉協議会、市の三者と市政ダイレクターが参加した準備会で検討しており、本年8月下旬に開館する予定である。

商店街の空き店舗の利用対策は、東京都の21世紀商店街・まちづくり振興プランの中でも、商店街とNPOの協働を掲げている。

本市も、今年度、設立した市民参加による府中市商店街振興プラン策定協議会で、NPOをはじめとする団体との連携を深めた、新しい地域社会を目指し進めていきたい。

### 座振替事務 真心のこもった温かいサービスとは 市民の立場に立ち きめ細やかな配慮をする

村井 浩議員 本市の国民年金加入者数と同加入者で口座振替者の人数を聞きたい。

生活文化部長 平成13年度末で、加入者4万2177人、口座振替者8579人である。議員 「職員の真心こもった温かいサービス」。これは、市長が、当選後、はじめて言われた言葉である。

### 環境会計 導入する考えは

導入する考えは

### 環境省の動向等を調査し 積極的に研究していきたい

稲津 憲護議員 本市の環境に対する取組みは、府中市環境マネジメントシステムの策定やISO14001認証取得など、大変評価すると同時に今後とも、さらなる改善、充実を期待している。

そこで、同マネジメントシステムの中で注目されている手法の一つとして環境会計を取り上げたい。

これは、環境活動にどれだけ費用を投入し、どれだけ効果を生んだのかを測定するものである。環境施策をより推進するうえで、環境会計を導入する考えを聞きたい。

この言葉の温かいサービスとは預金口座振替の事務処理において、どんなことを指すのか聞きたい。

市長 口座振替は、市民にとっては、余り手間がかからず、納め忘れがなく、また、市にとっても確実な収納を望むことができる便利で効果的な方法と考える。

しかし、一度手続きをしようとする、自動的に納入金が引き落とされる仕組みから、ともすれば、きめ細やかな配慮に欠ける点がでてくるおそれがあるかと思っている。

市長 環境会計の導入は、環境施策の費用や実績を公表し、行政の透明性や説明責任を確保するために有用であると考える。しかし、現在、環境省の指針は、主に、企業を対象としている。

従って、自治体が、この指針に基づいて、この環境会計を導入するのは困難な状況である。

更に、環境省でもよりよいシステムを確立するための検討が現在も進められているので、その動向やその有用性を調査しながら、導入について積極的に研究していきたいと考えている。